



2005年3月期 決算説明資料



RYOBI
2005年 5月



1

当資料には、当社の計画・戦略・業績等の将来予想に関する情報が含まれています。

これらの記載は、現在入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、これには、リスクおよび不確実な要素が含まれています。

当社の実際の行為、業績は、経済情勢、事業環境、需要動向、為替動向等により、将来予想とは大きく異なる可能性があります。

'05/3期の業績

3

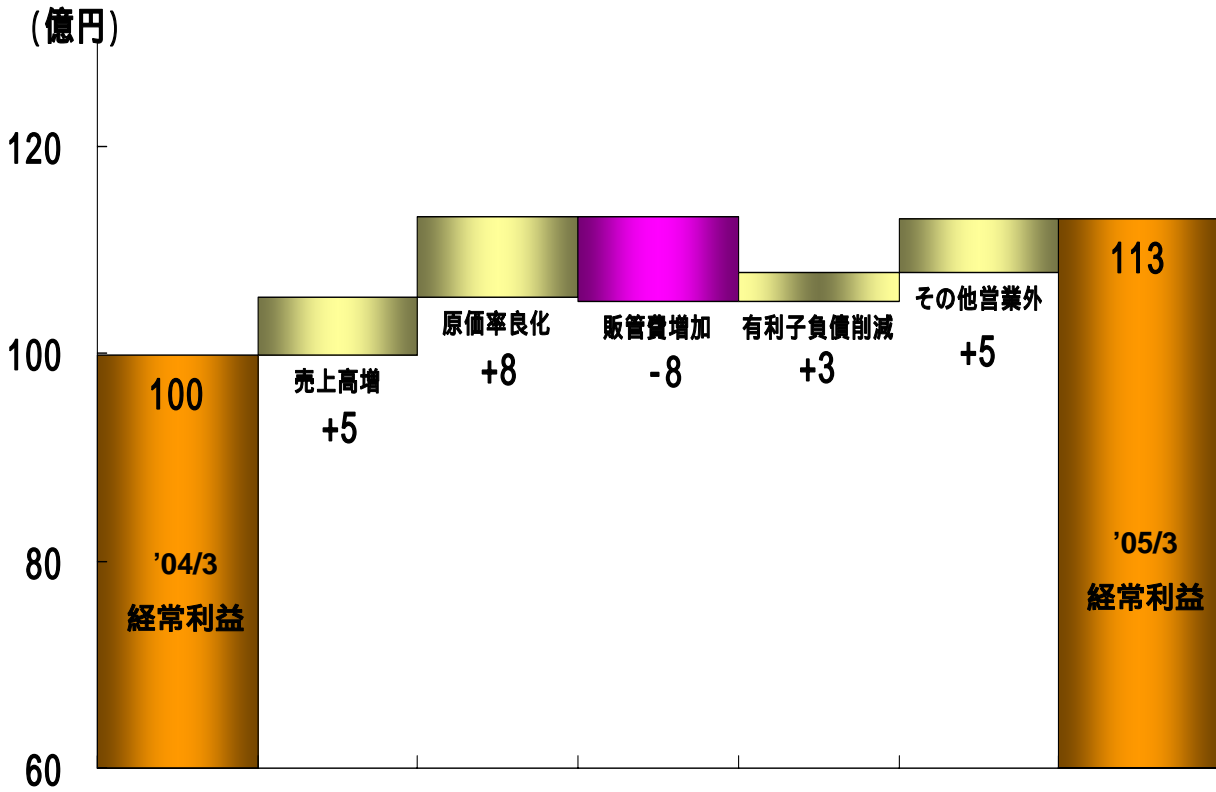
連結決算の概況

(億円)

	'04/3期 (実績)	'05/3期 (実績)	-
売上高	1,553	1,580	27
営業利益 (売上高比)	103 (6.7%)	108 (6.9%)	5
経常利益 (売上高比)	100 (6.4%)	113 (7.2%)	13
当期純利益 (売上高比)	128 (8.3%)	66 (4.2%)	62
	'04/3期末 (実績)	'05/3期末 (実績)	-
総資産	1,606	1,574	32
利益剰余金	132	185	53
有利子負債	536	445	91
			過去最高益

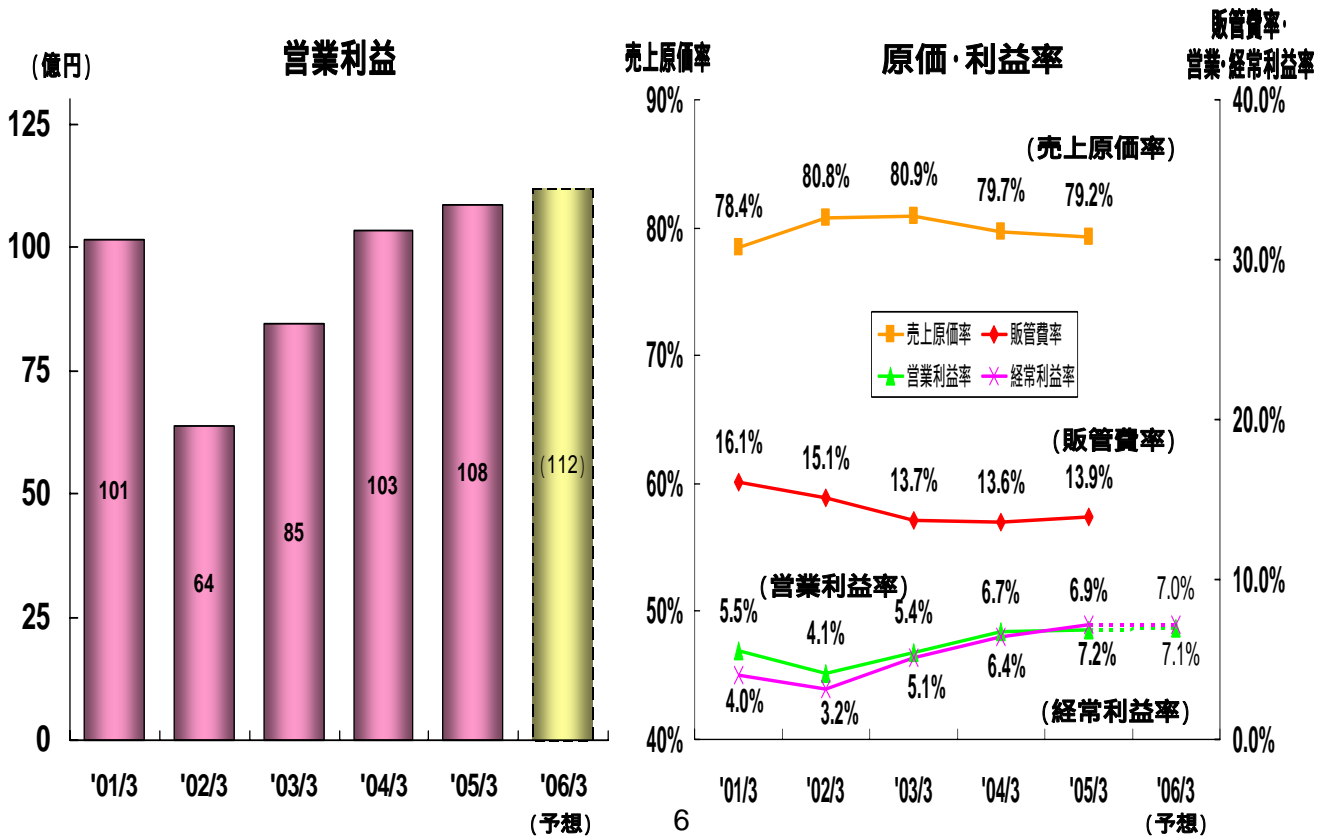
4

経常利益増減要因



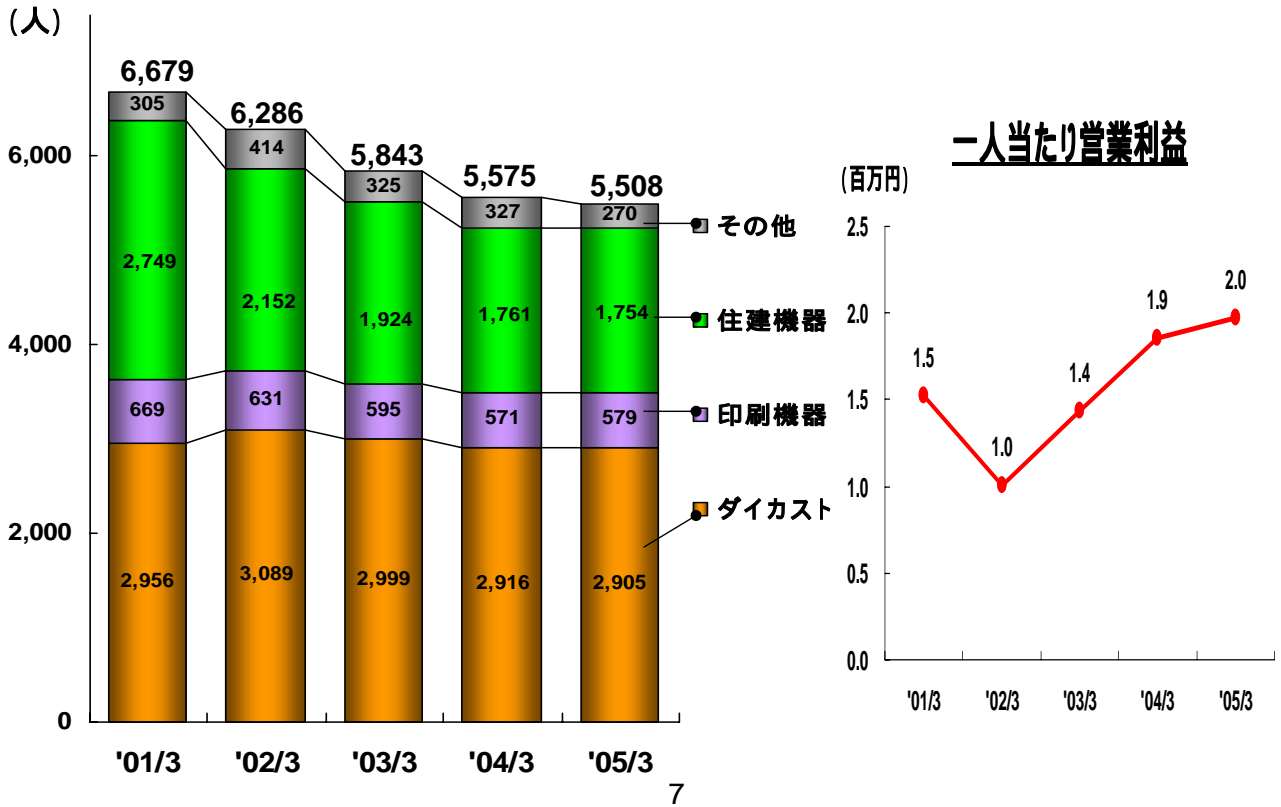
5

営業利益及び各種比率の推移

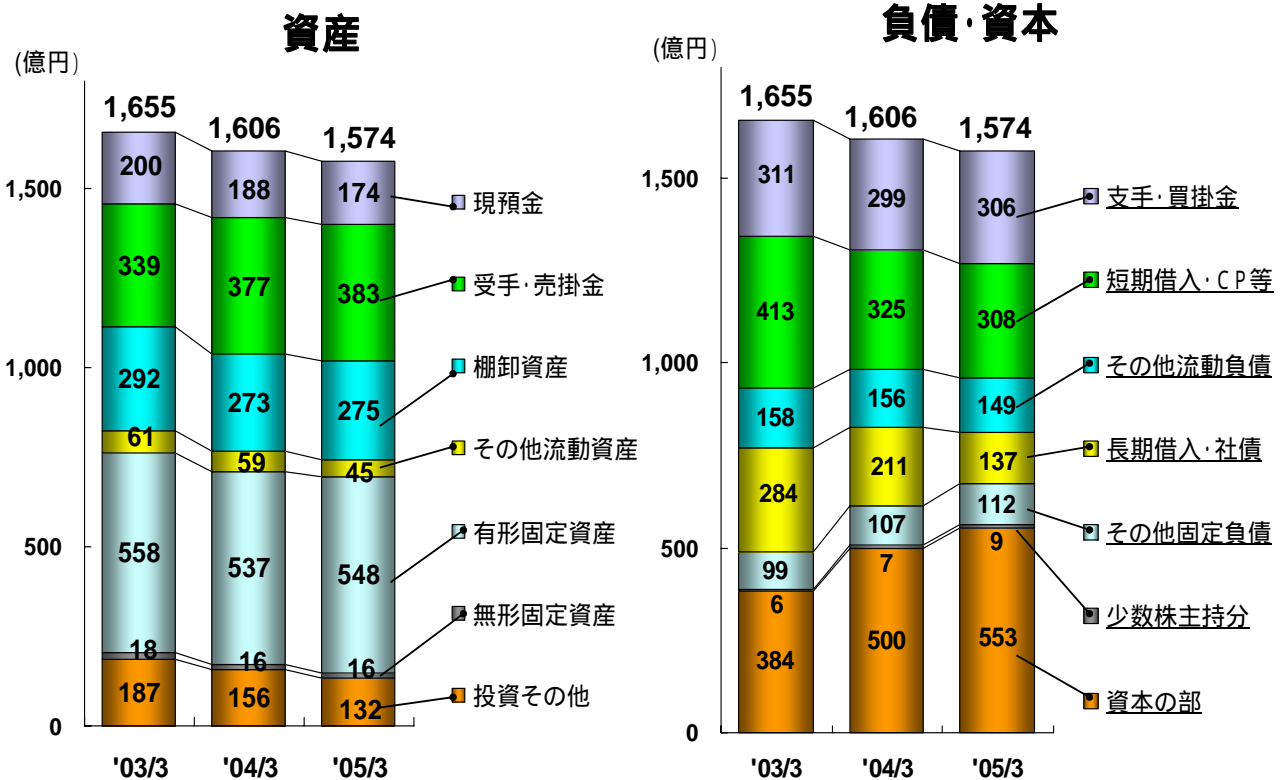


6

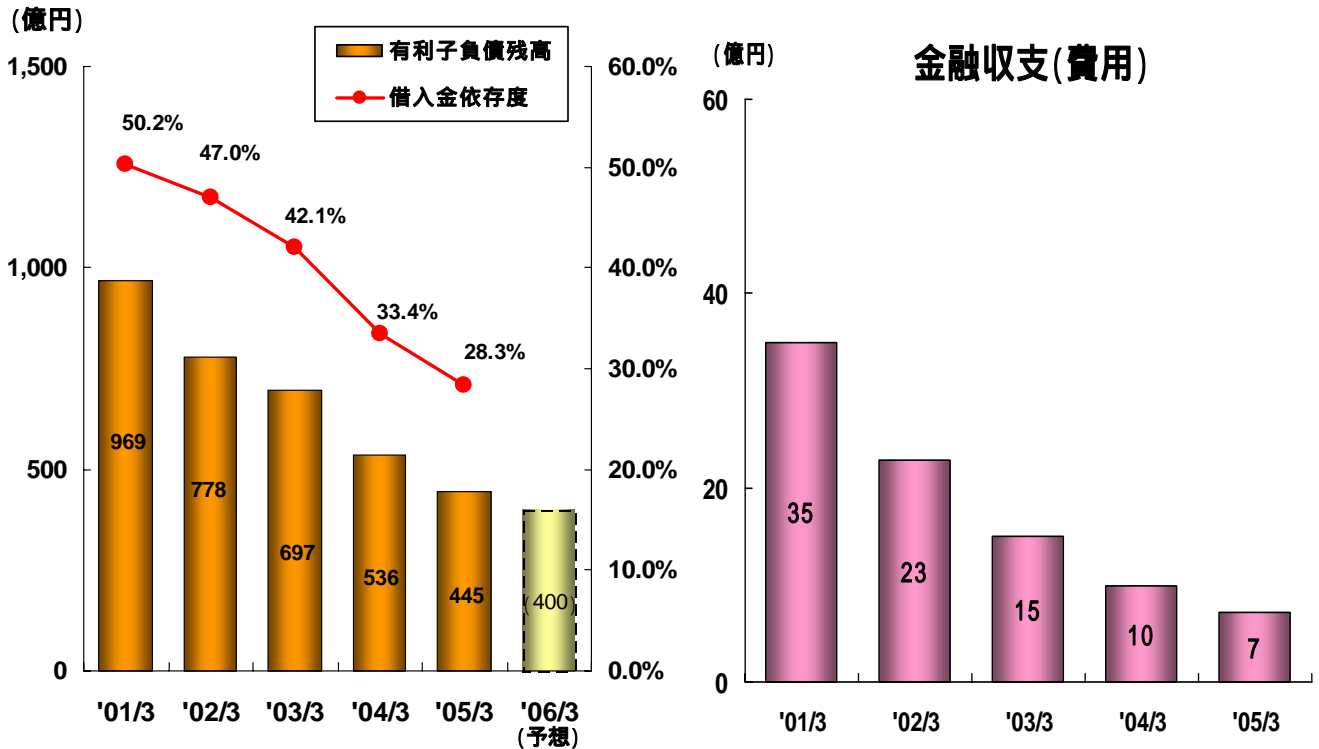
人員の推移 (リョービグループ)



資産・負債・資本 [科目別]



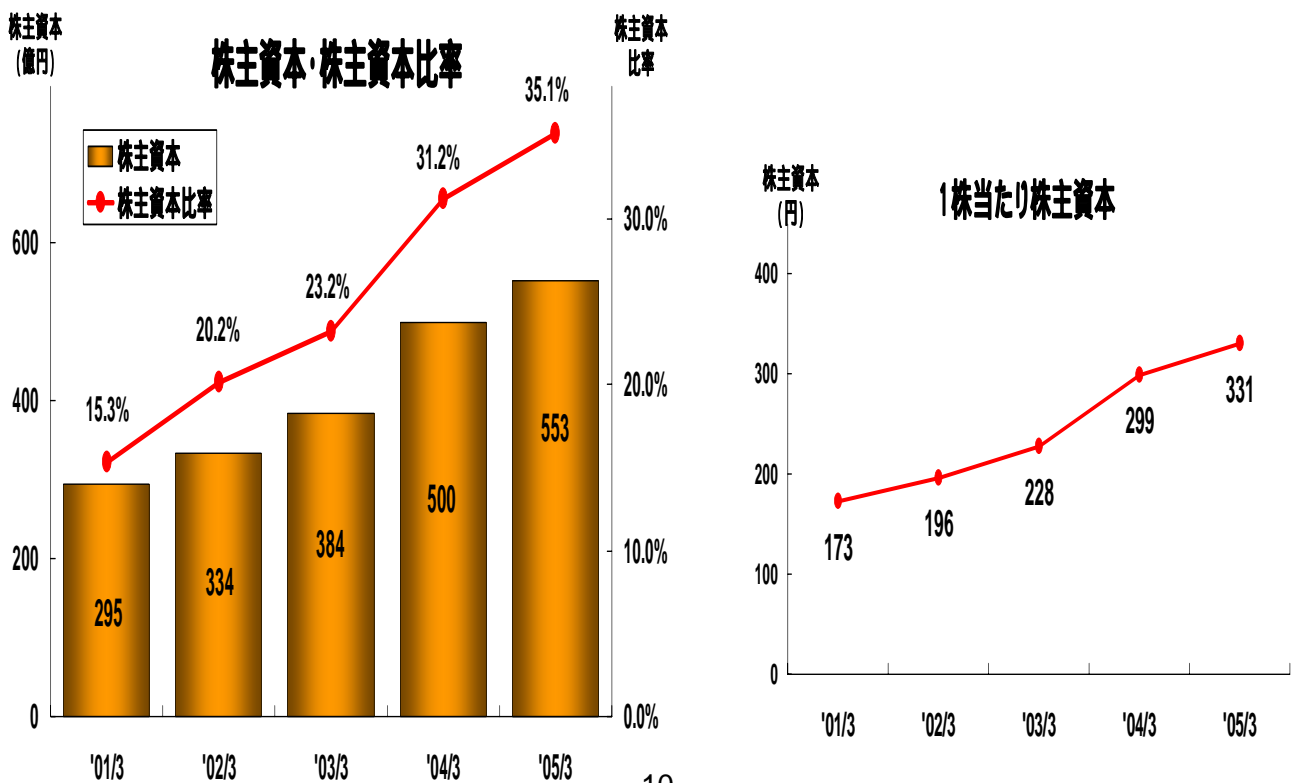
有利子負債・金融収支の推移



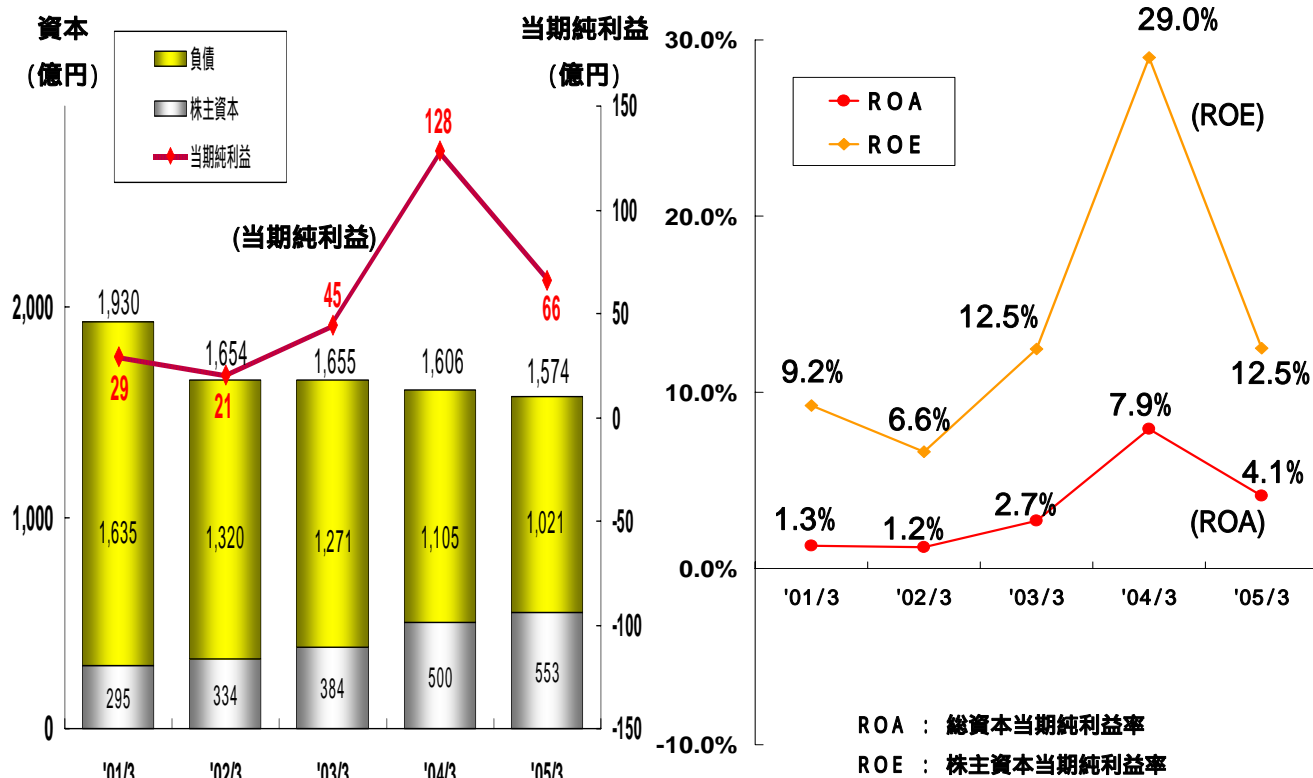
注) 借入金依存度(有利子負債 / 総資産)は期末残高ベースで算出

注) 金融収支は受取利息と金融費用の相殺額

株主資本と株主資本比率の推移



資本・ROA・ROEの推移



11

キャッシュフロー

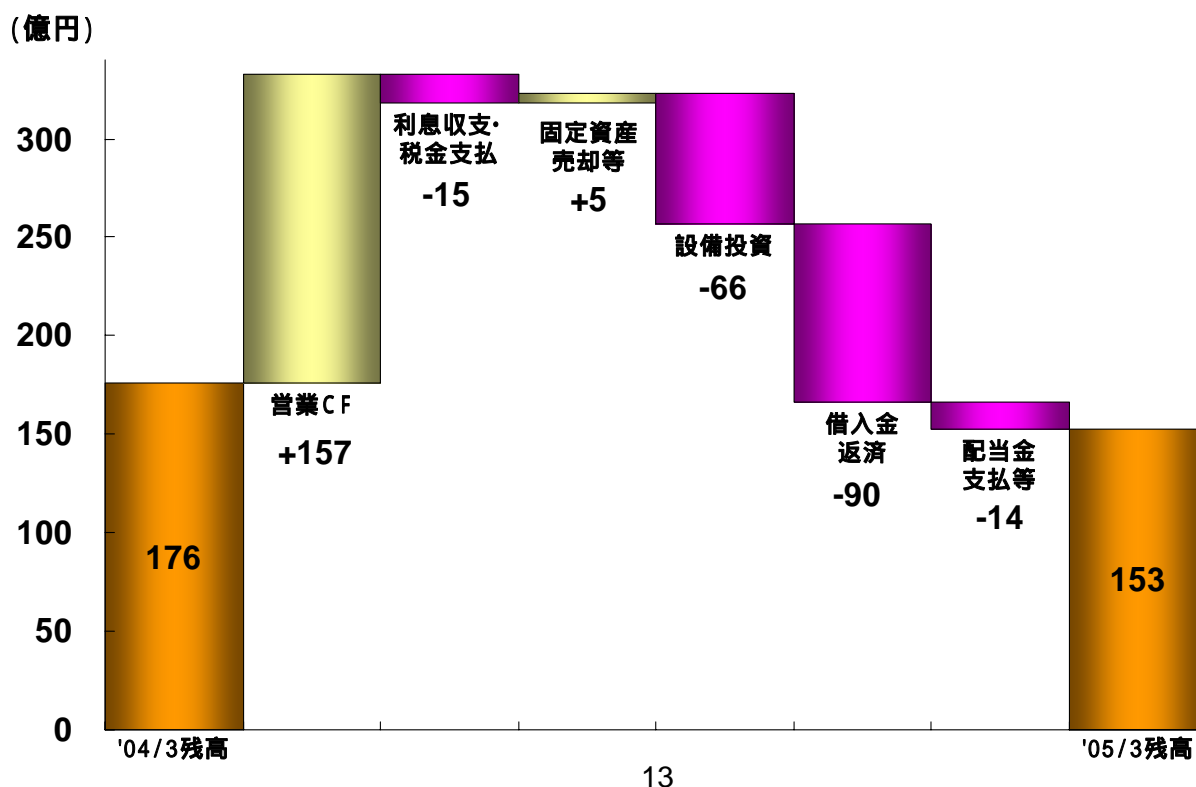
(億円)

	'04/3期 (実績)	'05/3期 (実績)	-
営業活動によるキャッシュフロー	117	142	25
投資活動によるキャッシュフロー	41	61	102
財務活動によるキャッシュフロー	160	104	56
現金及び現金同等物増減	2	23	20
現金及び現金同等物期末残高	176	153	23

'04/3期の営業キャッシュフロー117億円の中には、債権流動化の減額によるキャッシュフローの減少額の50億円を含んでいる。

12

キャッシュフロー要因



単独決算の概況

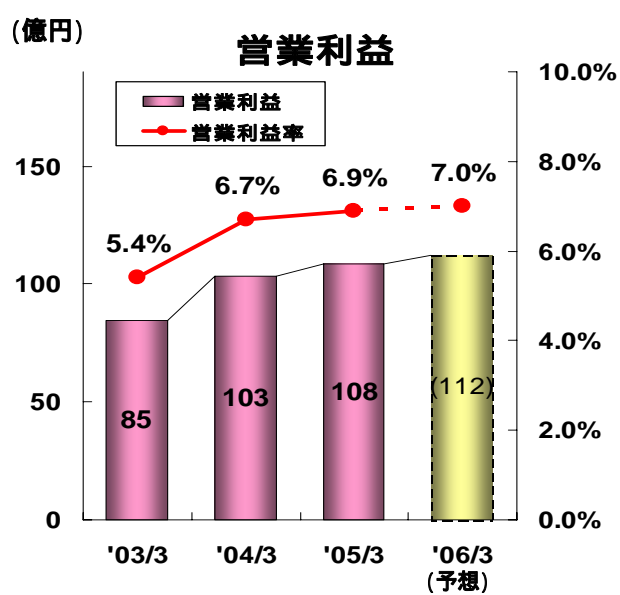
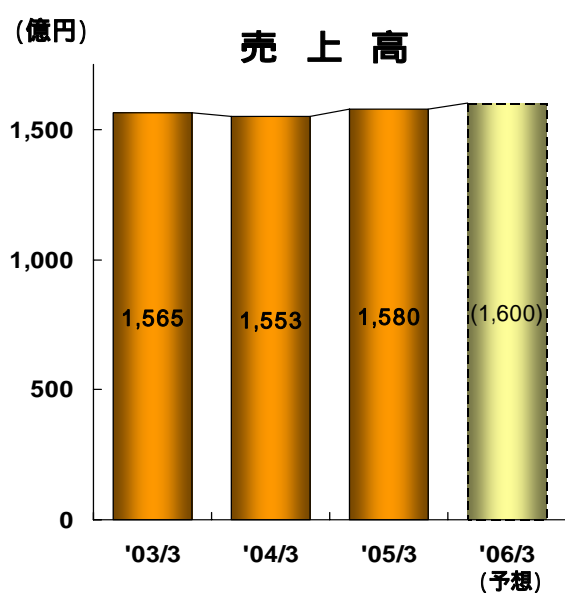
(億円)

	'04/3期 (実績)	'05/3期 (実績)	-
売上高	1,064	1,124	60
営業利益 (売上高比)	59 (5.5%)	69 (6.2%)	11
経常利益 (売上高比)	64 (6.0%)	79 (7.0%)	15
当期純利益 (売上高比)	91 (8.6%)	45 (4.0%)	46
	'04/3期末 (実績)	'05/3期末 (実績)	-
総資産	1,244	1,218	26
利益剰余金	20	53	32
有利子負債	422	347	75
			過去最高益

事業別概況

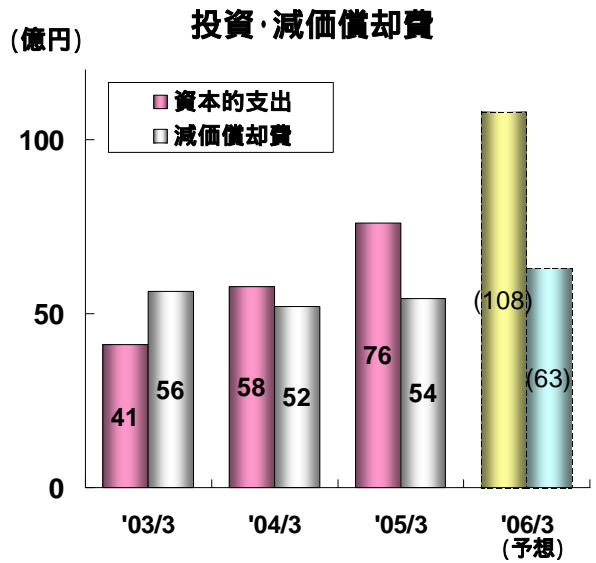
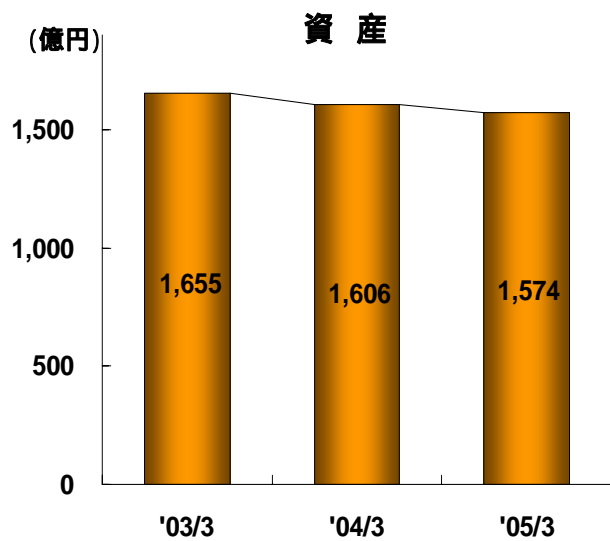
15

連結の業績



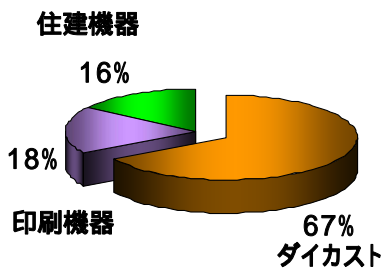
16

連結の資産・投資

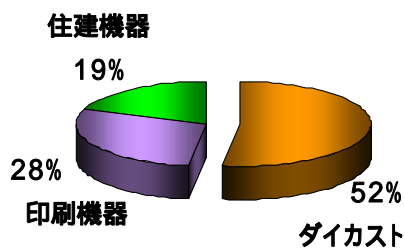


事業比較 ('05/3期)

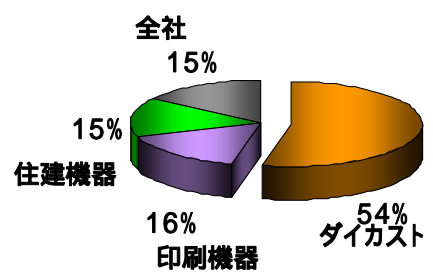
売上高



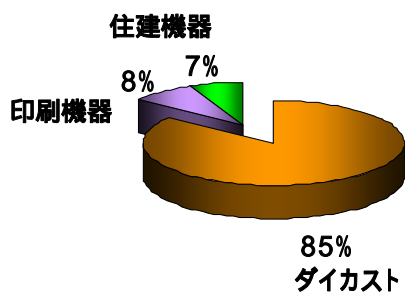
営業利益



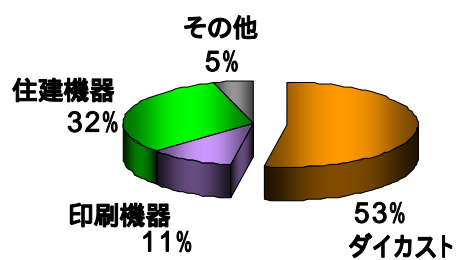
資産



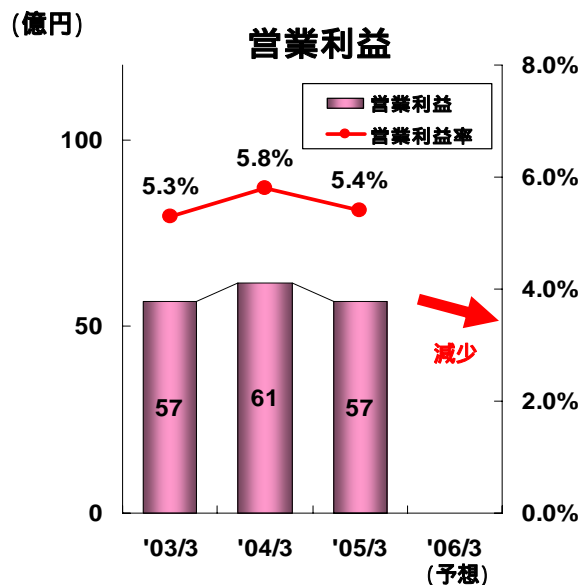
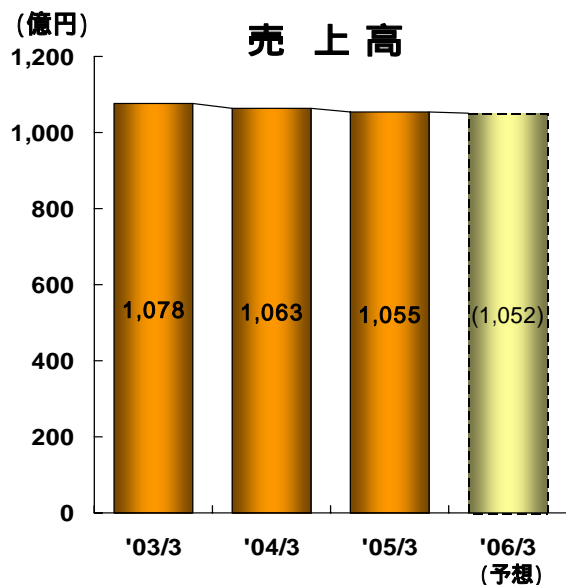
設備投資



人員



ダイカスト事業の業績



<'05/3の増減理由(対'04/3比)>

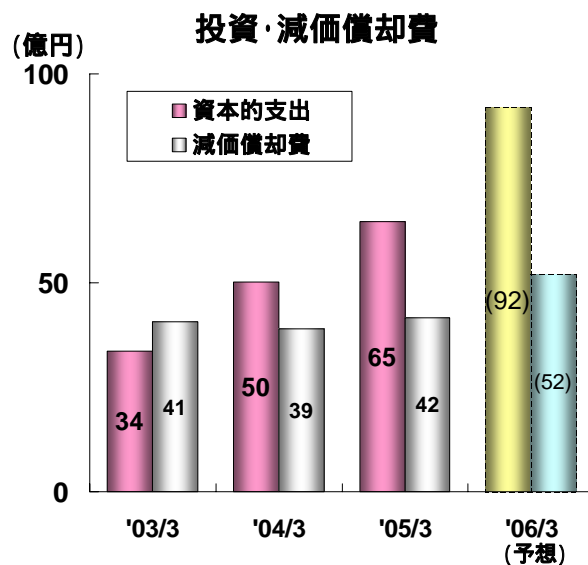
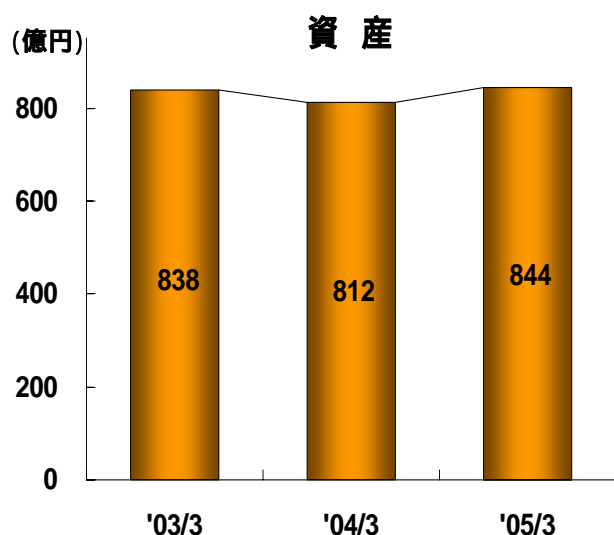
- ・国内自動車向けが堅調であったが、円高(対US\$)による為替換算の影響もあり、売上高は減少。
- ・コストダウンや業務改善に取り組んだが、自動車メーカーからのプライスダウンなどの影響により利益は減少。

(連結に占める割合)'05/3

売上高	67%
営業利益	52%

19

ダイカスト事業の資産・投資

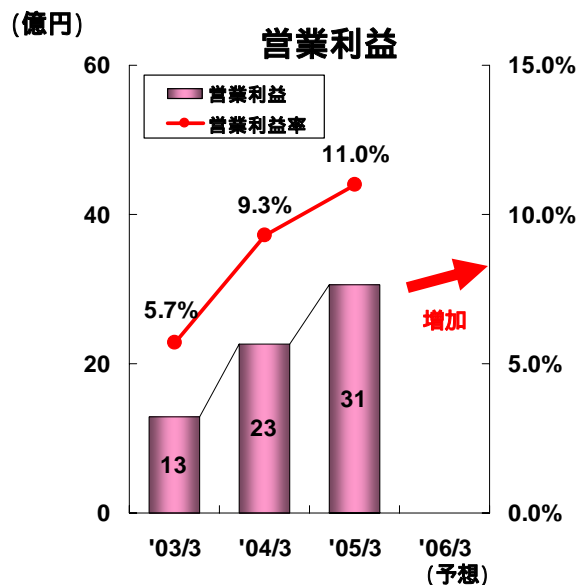
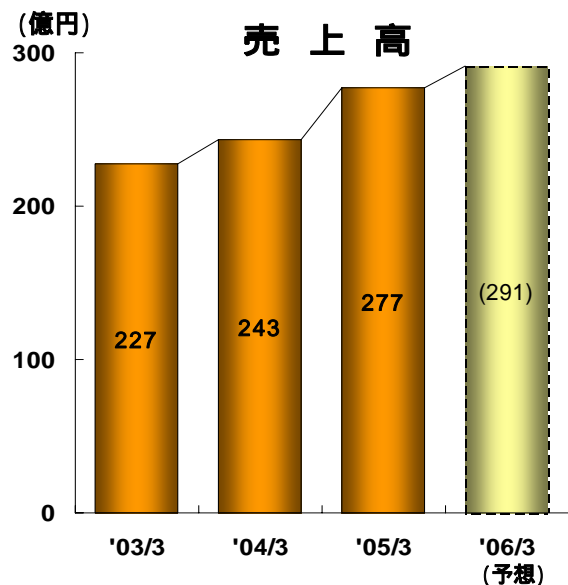


(連結に占める割合)'05/3

資産	54%
投資	85%

20

印刷機器事業の業績



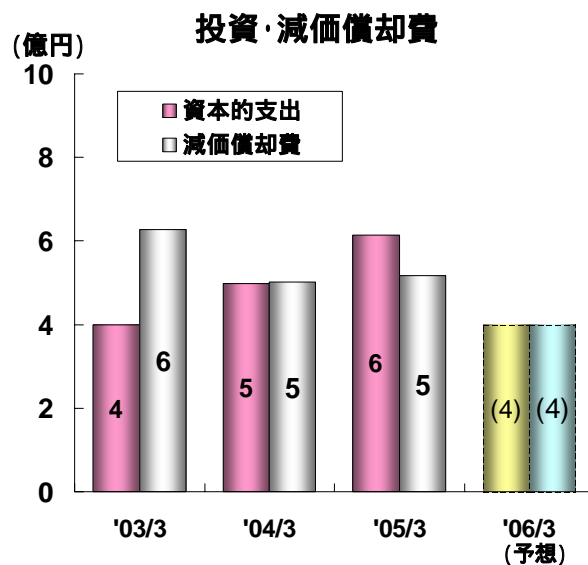
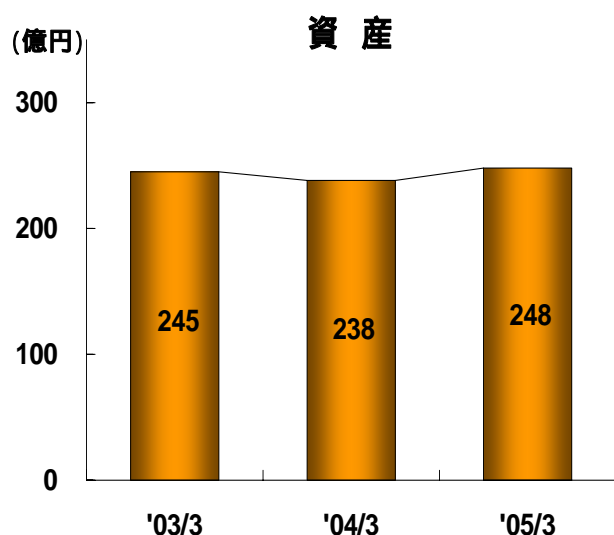
<'05/3の増減理由(対'04/3比)>

- ・中型印刷機(B2・A2・B3)が国内外ともに増え、売上高が増加。
- ・また、売上高増加に加え、コストダウンを一層進めたことにより利益も増加。

(連結に占める割合)'05/3

売上高	18%
営業利益	28%

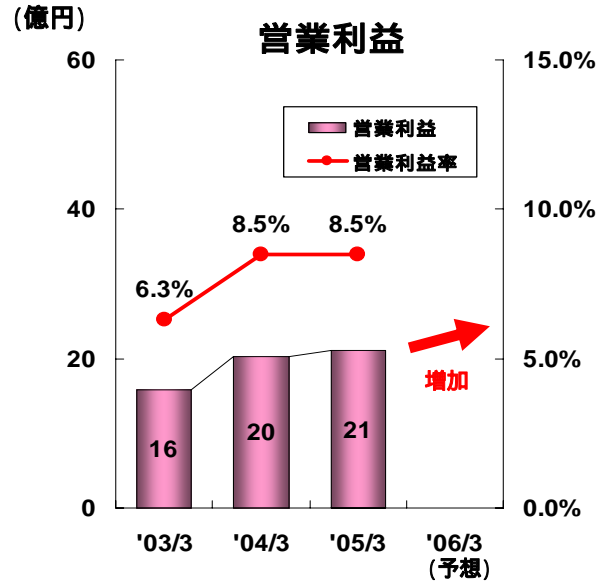
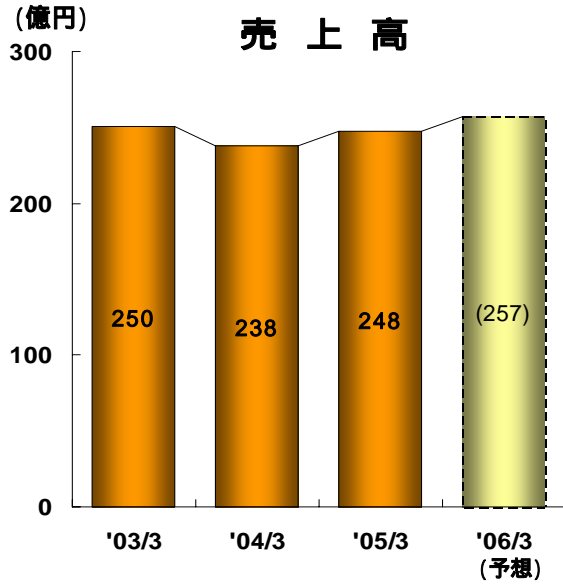
印刷機器事業の資産・投資



(連結に占める割合)'05/3

資産	16%
投資	8%

住建機器事業の業績



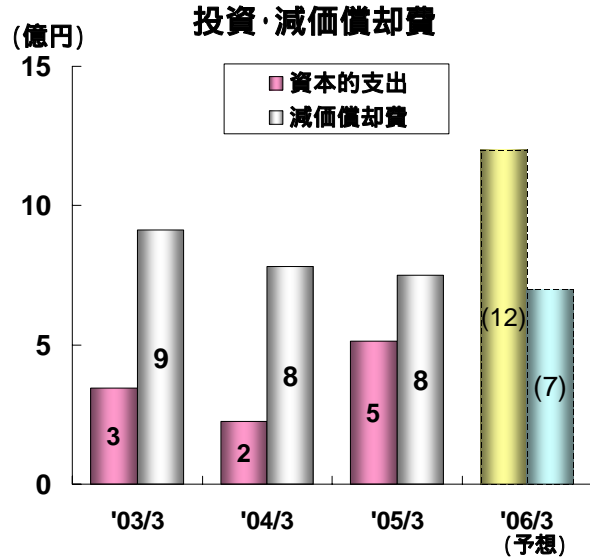
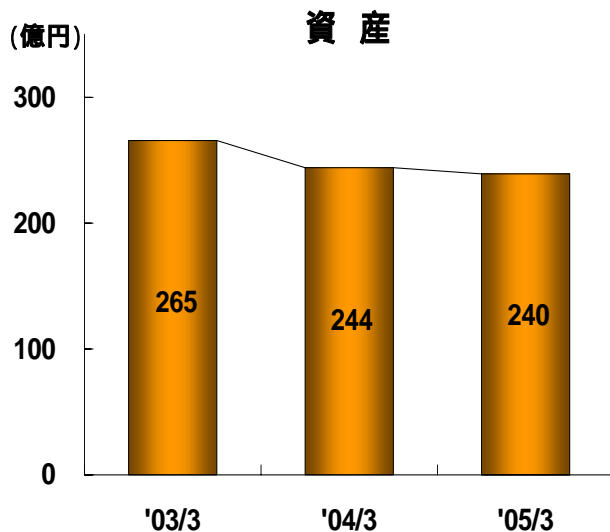
<'05/3の増減理由(対'04/3比)>

- ・パワーツールの国内売上は減少したが、パワーツールの輸出及び建築用品が増え、売上高が増加。
- ・売上の増加に加え、生産効率の向上により利益も増加。

(連結に占める割合)'05/3

売上高	16%
営業利益	19%

住建機器事業の資産・投資



(連結に占める割合)'05/3

資産	15%
投資	7%

'06/3期の業績予想と 主な取組み

25

連結業績予想

(億円)

	'04/3 期 (実績)	'05/3 期 (実績)	'06/3 期 (予想)	-
売上高	1,553	1,580	1,600	+ 20
営業利益 (売上高比)	103 (6.7%)	108 (6.9%)	112 (7.0%)	+ 4
経常利益 (売上高比)	100 (6.4%)	113 (7.2%)	114 (7.1%)	+ 1
当期純利益 (売上高比)	128 (8.3%)	66 (4.2%)	66 (4.1%)	+ 0
'06/3期 為替レート US\$ = 100円、1-円 = 135円 過去最高益				

26

連結売上高・営業利益予想 [事業別]

(億円)

	売上高				営業利益		
	'04/3 期 (実績)	'05/3 期 (実績)	'06/3 期 (予想)	前期比	'04/3 期 (実績)	'05/3 期 (実績)	'06/3 期 (前期比予想)
ダイカスト	1,063	1,055	1,052	3	61 5.8%	57 5.4%	減少
印刷機器	243	277	291	+14	23 9.3%	31 11.0%	増加
住建機器	238	248	257	+ 9	20 8.5%	21 8.5%	増加
その他	8	-	-	-	1	-	-

注) 下段は営業利益率

27

連結売上高予想 [地域別]

(億円)

	'04/3 期 (実績)	'05/3 期 (実績)	'06/3 期 (予想)	-
売上高合計	1,553	1,580	1,600	+20
日 本	1,118	1,147	1,175	+28
海 外	435	433	425	8

28

売上高・利益予想の増減要因

[売上高]

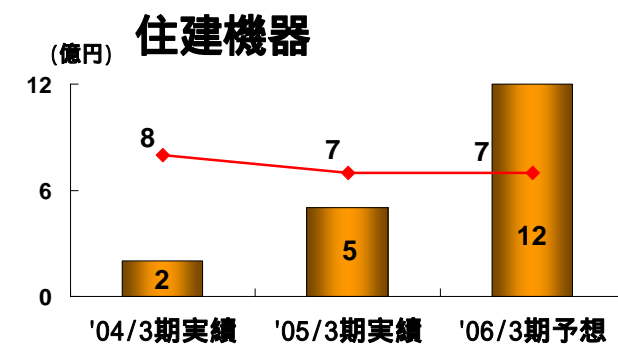
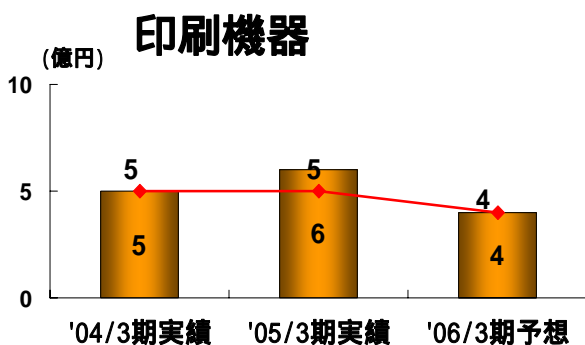
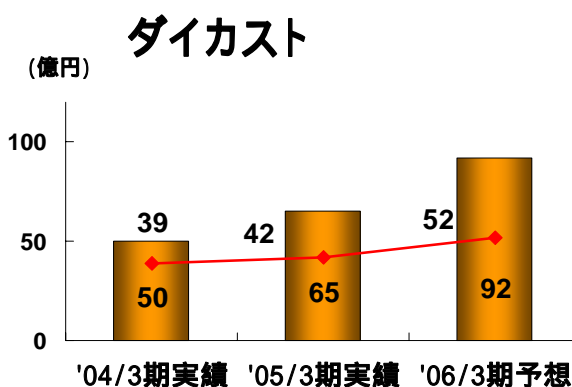
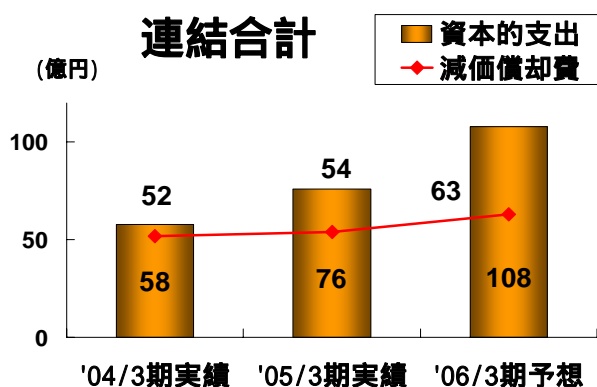
- ・ダイカスト事業は国内自動車メーカー向けが増加するが、米国子会社が為替換算の影響や生産減により減少し、全体では若干減少の見通し。
- ・印刷機器事業は引き続き中型印刷機を中心に、国内、輸出ともに販売を伸ばし増加の見通し。
- ・住建機器事業はパワーツール事業、建築用品事業ともに増加の見通し。

[利益]

- ・売上高の増加などから、営業利益、経常利益、当期純利益ともに若干の増益になる見通し。

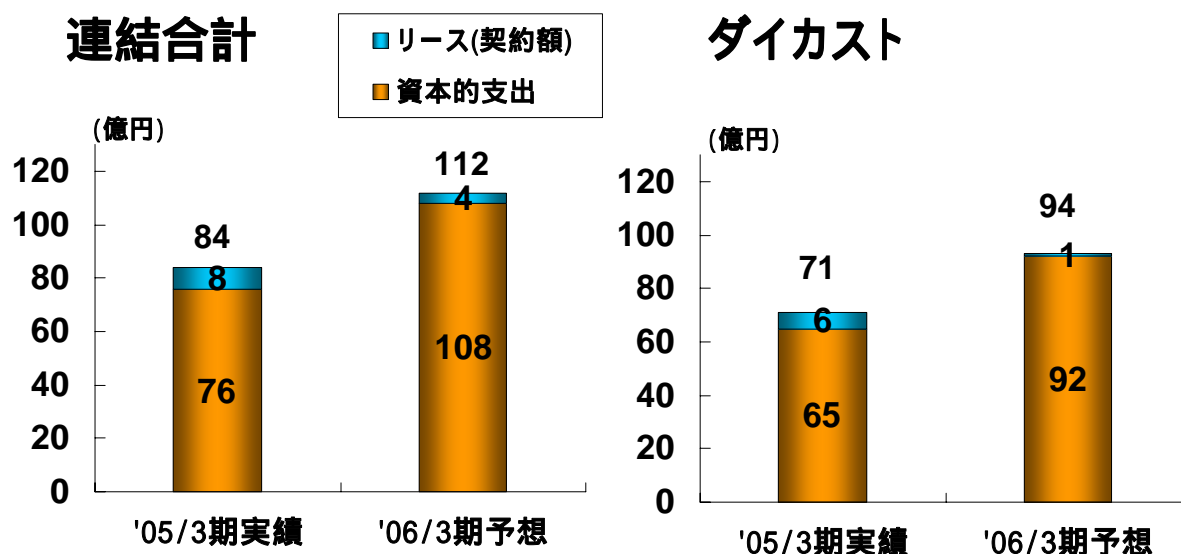
29

資本的支出と減価償却費の予想



30

設備投資(資本的支出・リース)予想



<投資増の理由>

- ・大規模受注、加工付納入等に対応するため、加工設備、ダイカストマシン等の戦略的な投資を増強。
- ・投資に対する収益は、'06 / 3期以降漸増する見込み。

単独業績予想

(億円)

	'04/3 期 (実績)	'05/3 期 (実績)	'06/3 期 (予想)	-
売上高	1,064	1,124	1,165	+41
営業利益 (売上高比)	59 (5.5%)	69 (6.2%)	84 (7.2%)	+15
経常利益 (売上高比)	64 (6.0%)	79 (7.0%)	91 (7.8%)	+12
当期純利益 (売上高比)	91 (8.6%)	45 (4.0%)	54 (4.6%)	+ 9
				過去最高益

主な取組み

ダイカスト事業

受注・売上高の拡大

- ・ 高品質・高付加価値製品の開発、技術開発力の強化
- ・ 顧客対応力の強化

グローバルな生産体制による機動力の発揮

(日米欧に加えて中国にも生産拠点を設立)

提案型営業の強化(ゲストエンジニア等)

- ・ 戦略的投資の推進

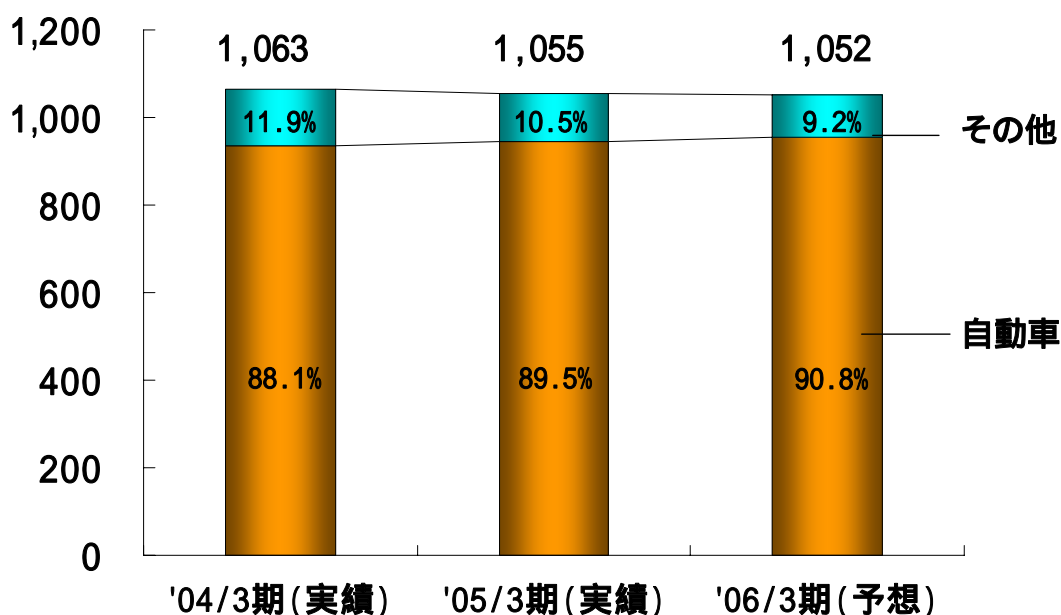
低コスト体質の強化

- ・ 抜本的コストダウン(品質・生産技術向上等)
- ・ 販売・製造(国内外グループ)一体となった生産性の向上
- ・ 人材の確保、育成(生産技術・技能の伝承)

33

得意先業種別売上高 < 連結ベース >

(単位: 億円)



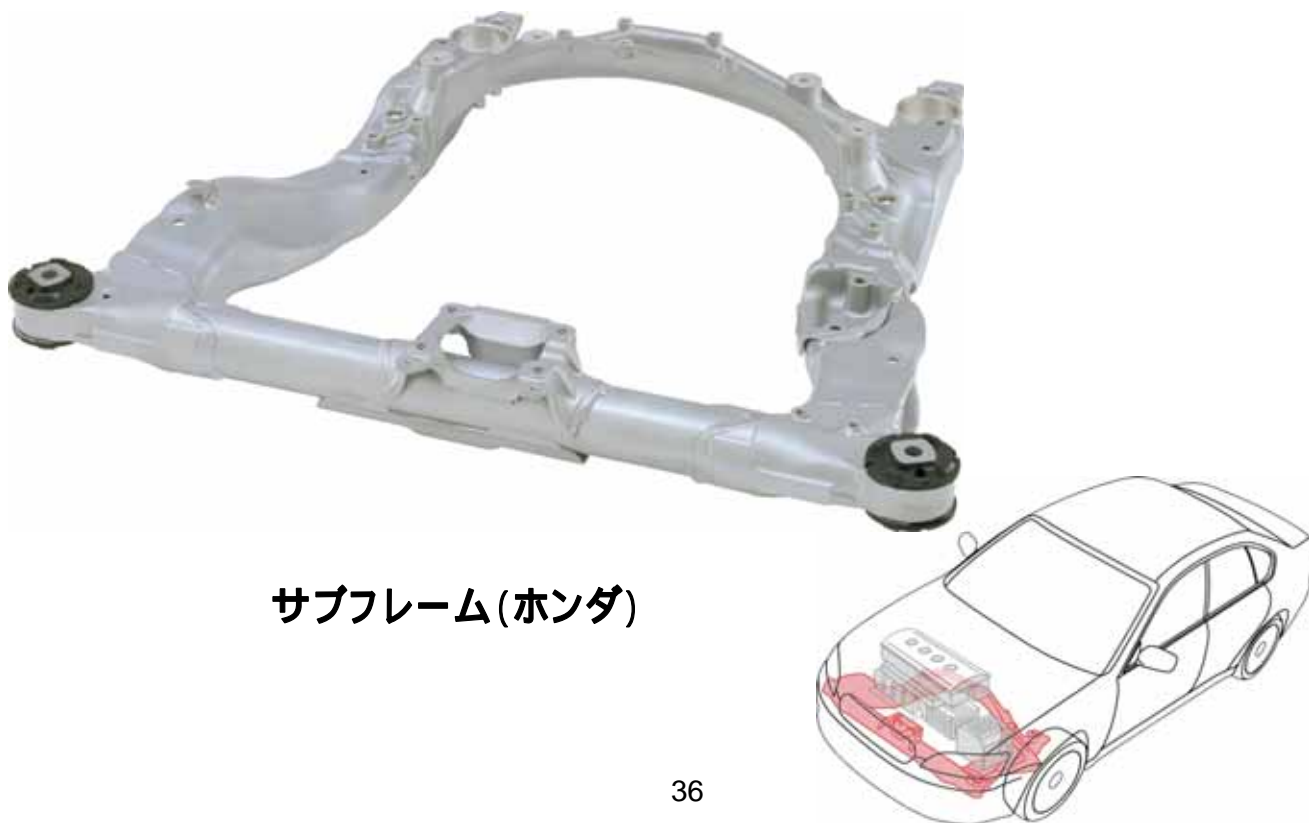
主な取組み

ダイカスト事業 自動車関連分野

- 車体軽量化に対応する技術力強化 -
- ・ エンジン、ミッション部品の新規開発と製造技術の開発
- ・ 車体フレーム、足廻り部品のアルミダイカスト化の促進
(高靱性合金開発、高真空・超高速技術等)
- ・ 受注の大ロット化、加工付ニーズへの対応力強化

35

ダイカスト製品 <自動車関連部品>



サブフレーム(ホンダ)

36

ダイカスト製品 < 自動車関連部品 >



シリンダーブロック
(いすゞ)



トランスミッションケース
(トヨタ)

37

ダイカスト製品 < 自動車関連部品 >



二輪車用シリンダーブロック
(ホンダ)



スーパーチャージャー用M/Fローター
(石川島播磨<ベッツ>)

38

主な取組み

ダイカスト事業

中国・大連に子会社を設立

世界の自動車メーカーの中国への進出にともない、
現地でダイカストの需要が急速に増加。

世界中のお客様にグローバルに対応する体制を一層強化。

- ・会社名 利優比压铸（大連）有限公司
- ・設立年月 2005年4月
- ・総投資額 39億6千万円（US\$36,000千、297,936千元）
- ・事業内容 ダイカスト用金型およびダイカスト製品の製造販売
- ・生産開始
ダイカスト用金型 '06年11月（予定）
ダイカスト製品 '07年11月（予定）

39



40

主な取組み

印刷機器事業

新商品開発、新市場開拓の強化

- ・顧客ニーズに合った商品の開発、拡販(中型機の充実)
- ・他社との提携推進(共同開発、技術協力等)
- ・技術サポート、サービス体制の強化(中型機、デジタル機)

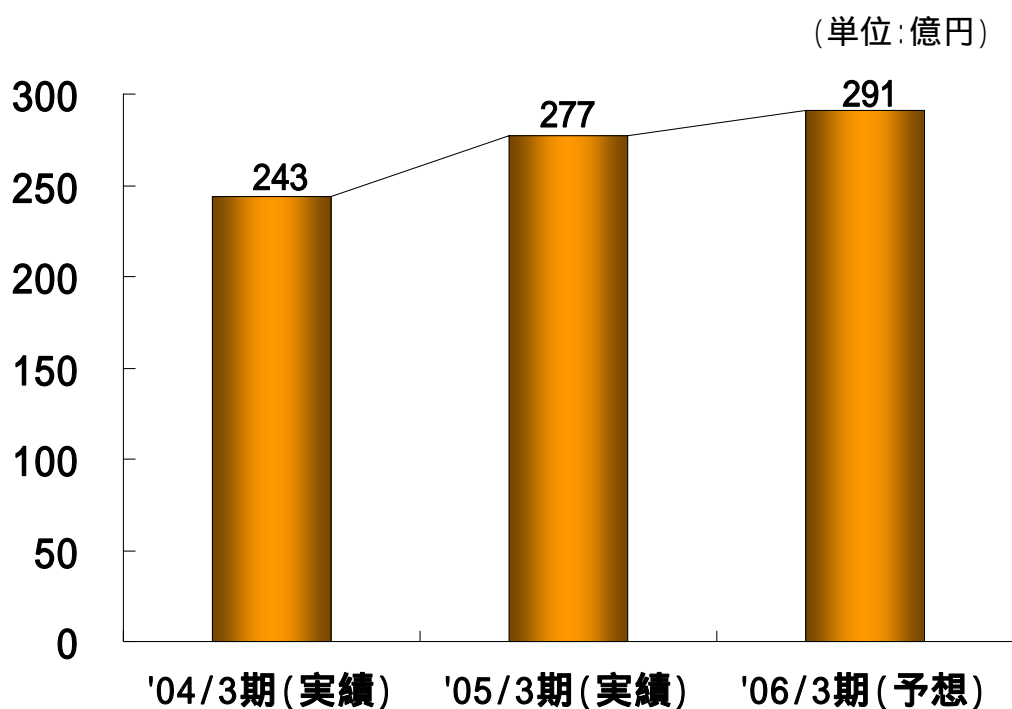
抜本的コストダウンの推進

- ・生産性、営業効率の向上
(トータルリードタイム短縮、業務改善等)
- ・部品、コンポーネントの原価低減(海外調達の促進等)

グループ経営の強化

41

売上高 < 連結ベース >



42

主な商品 < 中型印刷機 >



750シリーズ
(B2サイズ)

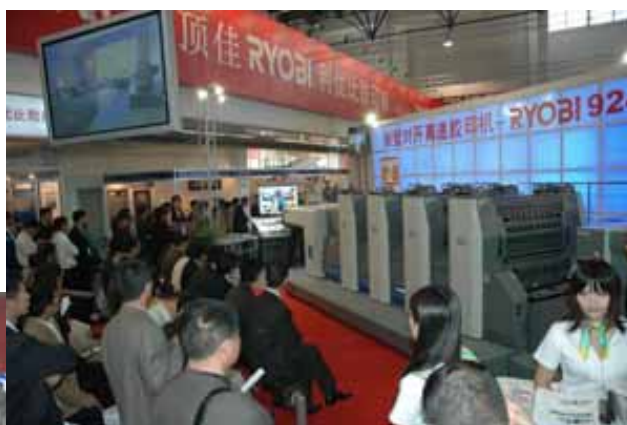


920シリーズ
(A1サイズ)

43

China Print 2005 (5/11~15開催)

RYOBI 924 を初出展し、
連日盛況でした。



来場者数 15万6千人

44

< デジタル印刷機 >



3404X - DI デジタル印刷機

45

< 小型印刷機 >



520GXシリーズ

46

主な取組み

住建機器事業

電動工具・園芸用機器

マーケティング力の強化

- ・軽量、コンパクトをコンセプトに機能性と使いやすさの追求

製造力の強化による価格競争力の向上

- ・抜本的コストダウンの推進(グループ一体で高効率化)
- ・リョービ大連(中国)のコスト競争力を強化



インパクトドライバ BID-123

47



芝刈機 LM-2800

主な取組み

住建機器事業

建築用品

ドアクローザの拡販

高付加価値商品の開発

製造力の強化による価格競争力の向上

- ・抜本的コストダウンの推進(グループ一体で高効率化)
- ・リョービ大連(中国)、良友精工(台湾)のコスト競争力を強化



ドアクローザ ドアマンシリーズ
(開閉力調整機能付き)

48



JISグレード1対応ドアクローザ
B-1000G1 / 3000G1

企業理念

**技術と信頼と挑戦で、
健全で活力にみちた企業を築く。**

49

「らしごこち」がテーマです。

RYOBI